



- ただいまご紹介にあずかりました、株式会社アルトナー代表取締役の関口でございます。
- 本日は2021年1月期オンライン決算説明会にご参加賜りまして、誠にありがとうございます。
- それでは只今より、説明30分、質疑応答30分のスケジュールで、決算説明会を進めさせていただきます。
- どうぞよろしくお願いいたします。

1	会社概要	P3
2	第59期（'21年1月期）決算概要	P19
3	中期経営計画（'21年1月期～'23年1月期）	P32
4	第60期（'22年1月期）業績予想、配当予想	P39
5	参考資料	P43

- 本日の説明の概要でございます。
- まず、会社の概要。
- 次に、第59期（'21年1月期）決算概要。
- 次に、中期経営計画。
- 更には、第60期（'22年1月期）の業績予想、並びに配当予想。
- そして最後に、参考資料のご説明の通り進めさせていただきます。
- どうぞよろしくお願いいたします。

1	会社概要	P3
2	第59期（'21年1月期）決算概要	P19
3	中期経営計画（'21年1月期～'23年1月期）	P32
4	第60期（'22年1月期）業績予想、配当予想	P39
5	参考資料	P43

- まず初めに、会社の概要でございます。

■ 社 是

精神の追求

智識の追求

創造の追求

■ 経営理念

「エンジニアサポートカンパニー」

－ 私達は技術者の夢をサポートします －

人をつくり 技術を育み 技術者を通じ社会に貢献し
全従業員の幸福と会社の反映を目指します

■ 社名の由来

ART
より優れたクオリティを
追求する「Art」

+

ARTNER

+

PARTNER
顧客の信頼に応える
「Partner」

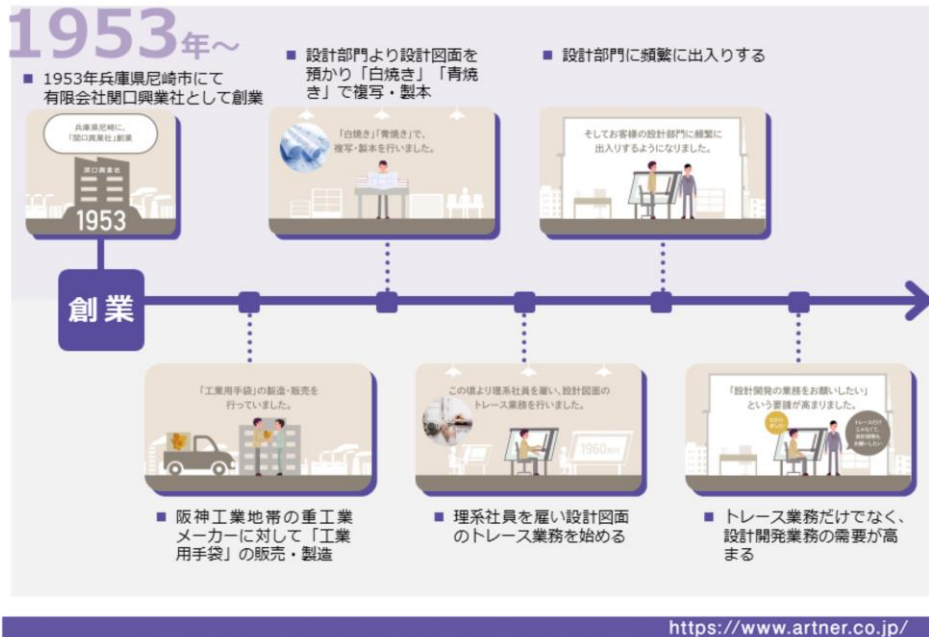
<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

4

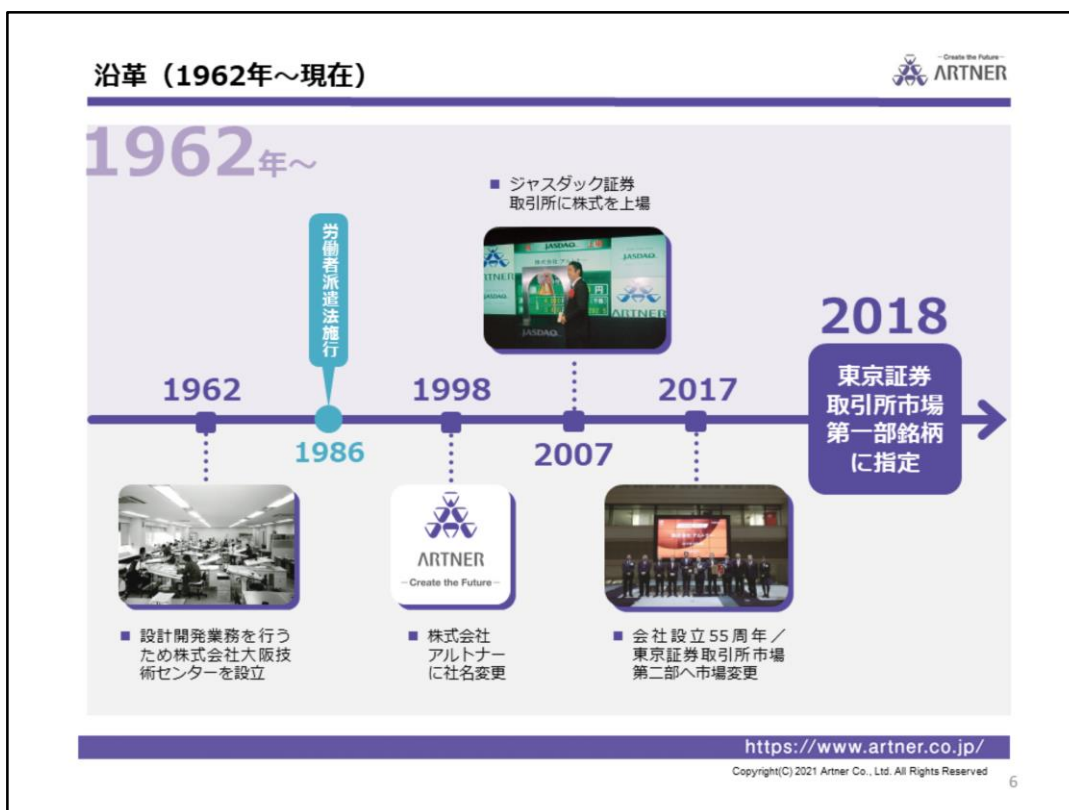
- 当社の社是、経営理念、アルトナーの社名の由来のご紹介でございます。

沿革（1953年創業時）



5

- 次に沿革です。
- 創業は1953年。
- 兵庫県尼崎市におきまして、有限会社関口興業社として創業しております。
- 当時は取引先の設計部門様より設計図面をお預かりし、「白焼き」、あるいは「青焼き」等の複写・製本事業を主たる事業として展開してまいりました。



- その後1962年 関口興業社の100%子会社として、技術者派遣業務を行う事業会社の、株式会社大阪技術センターを設立。
- その後1998年 株式会社アルトナーに社名変更。
- 2007年 ジャスダック証券取引所に上場。
- 2017年 会社設立55周年、併せて、東京証券取引所市場第二部への市場変更。
- 更に、2018年 東京証券取引所市場第一部に指定されております。

拠点



本 社 東京／大阪

事業拠点 横浜／宇都宮／大阪／名古屋

研修拠点(LC) 東日本／西日本



<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

7

- 当社の主たる事業拠点は、まず本社は大阪/東京の2本社制を編成しております。
- 東京は主に事業推進部門であります、採用、営業、教育。
- 大阪本社は管理本部であります、総務、人事、経理、財務の本社機能を有しております。
- 事業拠点といたしましては、全国4か所です。
- 横浜/宇都宮/大阪/名古屋です。
- 研修拠点といたしましては、2か所です。
- 東日本/西日本、それぞれ設置しております。

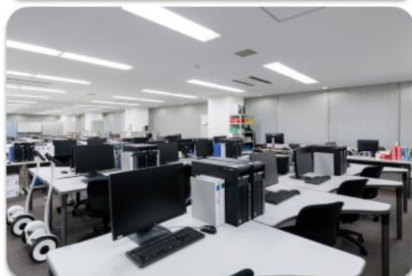
西日本LC(2019.1.15移転)、東日本LC(2020.3.2スタート)



西日本 LC



東日本 LC



<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

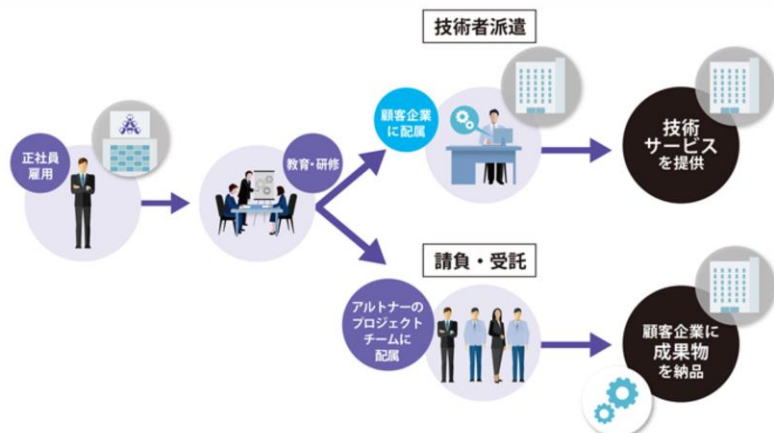
8

- 西日本ラーニングセンター、研修センターは2019年1月15日に移転開設。
- 東日本ラーニングセンターは2020年3月2日 新規オープンでスタートしております。

ビジネスモデル



- 理系(工学部、理工学部、理学部、情報工学部)の大学生、大学院生、高専生、専門学生を正社員雇用。教育・研修を実施後、顧客企業または当社チームに配属
- 研修スタッフは、経験豊富な技術者出身
- 顧客企業は、輸送用機器、電気機器、精密機器メーカー



<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

9

- 当社のビジネスモデルです。
- 当社は主に、理系（工学部、理工学部、理学部、情報工学部）の大学生、あるいは大学院生、また、高専生、専門学生を正社員雇用し、社内で教育・研修を実施後、顧客企業または当社の請負チームに配属となります。
- 当社の研修スタッフは、もと現場の技術者で経験豊富なスタッフをそろえております。
- 顧客企業としましては、輸送用機器、電気機器、精密機器メーカーとの取引が主体でございます。
- 雇用から教育訓練、配属あるいはフォローのフローを明示しておりますので、後ほどご覧になってください。

- アルトナーの雇用形態である「無期雇用派遣」のエンジニアは「正社員雇用」されているので、1つの派遣業務が終了しても雇用関係は継続。



<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

10

- 次にアルトナーの雇用形態です。
- 当社は技術者派遣事業を主たる事業として展開しておりますので、雇用形態が極めて重要となってまいります。
- アルトナーの雇用形態である「無期雇用派遣」のエンジニアは「正社員雇用」されていますので、1つの派遣業務が終了しても雇用関係はアルトナーと継続されます。
- 従いまして、エンジニアの皆さんは、雇用の心配なく、安心して、業務遂行が可能になってまいります。
- 一般的な派遣のモデルとしましては、業務のある時だけ、派遣元と雇用契約を結ぶ、いわゆる「有期雇用型」の派遣がメインであります。当社は「正社員雇用型」の派遣とご理解いただきたいと思います。

教育・研修フロー



■ 入社後は「一般研修」「社外実務研修」「基礎研修」「カスタマイズ研修（応用研修）」というプロセスを経て、メーカーのプロジェクトに配属。配属後も「キャリアサポート講座」により、顧客企業への細やかな対応力を養う。



<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

11

- 次に、教育・研修のフローです。
- 主たる採用は新卒採用でございますので、概ね4月1日に新入社員として当社に入社してまいります。
- その後、一般研修、社外実務研修、基礎研修、カスタマイズ研修を経て、全国取引先プロジェクトに配属されます。
- 継続的にキャリアサポート講座等を通じて、技術スキルを高めてまいります。

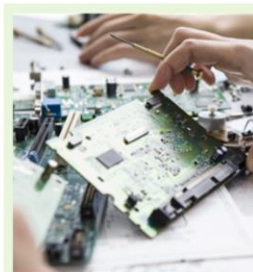


機 械

対応分野

機器装置/機構/
樹脂板金/解析

2D CAD・3D CAD
を使用して、機械
が動く仕組みの設
計を行う。



電気・電子

対応分野

電気機器/
電子回路/半導体

機器や装置の心臓
部となる回路基板
設計、電子系の信
頼性評価業務を行
う。



ソフトウェア

対応分野

制御ソフト

技術開発が進むク
ルマ、IoT機器を
含むCPUを持つ電
子機器を動作させ
るソフトウェアの
開発を行う。



ソフトウェア

対応分野

情報処理

システム・アプリ
開発、Web・オー
プン系のシステム、
パッケージソフト
の開発を行う。

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

12

- 主たる技術領域です。
- 当社の専門カテゴリーは4カテゴリーです。
- 機械分野、電気・電子分野、ソフトウェアの制御ソフト分野、ソフトウェアの情報処理分野。
- この4つのカテゴリーで技術展開をさせていただいております。

顧客企業（業種別、50音順、敬称略）



■ 安定した経営のため、幅広い業種の顧客企業と取引。

輸送用機器 SUBARU、トヨタ自動車、日産自動車、本田技術研究所 他

電気機器 オムロン、ダイキンレクサムエレクトロニクス、パナソニック 他

精密機器 島津製作所、テルモ、ニコン 他

機 械 小松製作所、ジェイテクト、瑞光 他

情報・通信 日立ソリューションズ・テクノロジー 他

株式一部・二部上場企業及び優良中堅企業 取引実績約400社

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

13

- 次は主たる顧客企業でございます。
- 安定した経営のために、幅広い業種をコントロールしながら、顧客企業との取引を展開しております。
- 上から輸送用機器、電気機器、精密機器、機械、情報・通信分野の主たる取引先でございます。

設計開発に関わる製品・システム①



自動車



機 械

- 車体設計開発
- 信頼性試験

電気・電子

- ECUの企画設計
- ワイヤハーネス電源回路

ソフトウェア

- 自動車メーター、カーナビゲーションシステム、ドライブレコーダーの制御ソフト開発

エコカー



機 械

- エコカー充電器の開発
- リチウムイオン電池の開発
- 駆動用モーターの開発

電気・電子

- 次世代燃料電池の研究開発
- ハイブリッドシステム設計
- 車載電池の安全性評価

ソフトウェア

- ブレーキ制御システムの開発・評価

先進安全自動車 (ASV)



電気・電子

- 駐車支援システム（自動ブレーキ、アクセル制御等）の開発
- レーンキープアシスト（ステアリング補助等）の開発

ソフトウェア

- 安全運転支援システムの研究開発
- カメラ画像による自動周辺監視システムの先行開発

自動二輪車



機 械

- フレームの設計開発
- 外装部品の設計開発
- 電動バイクの設計開発

電気・電子

- 電気配線用ハーネスの設計

ソフトウェア

- ブレーキ開発のためのテストソフトウェア開発
- デジタルメーターのソフトウェア開発

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

14

- 次に設計に関わる製品・システムということで、最近、特に注目されている分野をご紹介します。
- 自動車、エコカー、先進安全自動車、自動二輪車。

設計開発に関わる製品・システム②



家電機器



機 械

- 白物家電の設計開発（筐体設計、構造設計）
- カーナビゲーションの開発

電気・電子

- スマートフォンの基板の試作・評価・解析
- AV機器の回路設計

ソフトウェア

- エネルギーシステムの開発
- iPhone向けアプリケーション開発

医療機器



機 械

- PETシステム開発
- 輸血・輸液セットの改良、次期セットの設計

電気・電子

- X線画像処理装置の制御基板の設計開発
- 内臓脂肪測定装置の評価

ソフトウェア

- 歩行アシスト機器の研究開発
- 血液脈波測定器の研究開発

産業機器



機 械

- 作業ロボットの設計開発
- 衛生用品製造ラインの設計
- 工作機械の設計開発

電気・電子

- 半導体露光装置の開発
- 生産設備の設計開発

ソフトウェア

- 半導体装置のアプリケーション開発
- 自動改札機のソフトウェア開発検証

航空宇宙機器



機 械

- 航空機関連の試験治具設計開発
- 旅客用AV機器の開発
- 航空機の設計開発

電気・電子

- 人工衛星に関連する検査装置の開発

ソフトウェア

- 次期人工衛星の研究開発
- 人工衛星の無線通信機のシミュレーター開発・評価

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

15

- また、家電機器、医療機器、産業機器、航空宇宙機器でございます。

メーカーの業務工程に対応する当社の各グループ



- 上流工程は、景気の影響を受けにくいマーケット
- 設計開発のプロジェクトに重点的に配属(特に自動車メーカー)
- 上流工程への配属結果として、技術者単価が高くなる



<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

16

- 当社はメーカーの業務工程に対応するグループ編成をもってお客様のマッチングを図っています。
- 開発領域が非常に多岐にわたりますので、その幅広い領域を当社組織では、研究開発領域からハイバリューグループ、製品開発領域をワイドバリューグループ、生産関連領域をプロダクトバリューグループとして組織編成し、お客様とエンジニアのマッチングをスムーズに行っております。

エンジニアの選択できる社内制度



成果報酬型の 給与体系



HVグループは、成果報酬型、高水準な報酬のもと、メーカーのトップシークレット且つ、ハイレベルな設計開発を担う。

エリア限定 制度



実務経験3年で、4年目から関東圏、中部圏、関西圏での勤務地のエリア限定が可能。

社内公募 制度



「HVグループ」と「WVグループ」、「WVグループ」と「PVグループ」の間で、所属を変更することが可能。

転職支援 制度



技術者本人が希望して、配属先の顧客メーカーからも要望があった場合、その転職をサポート。また、Uターンで地元に戻って働くための転職をサポート。

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

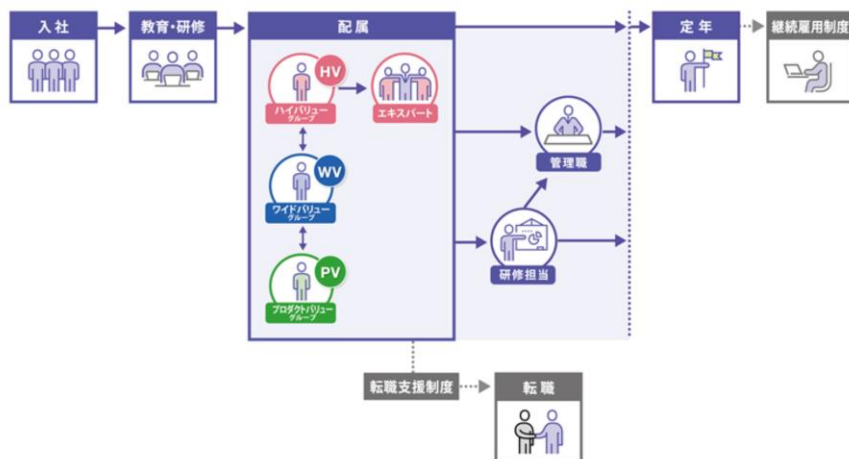
17

- 併せまして、エンジニアの選択できる社内制度としまして、いかにして採用力を高めていくかという観点で、従業員満足向上ということで、様々な社内制度を編成させていただきます。
- 上から、成果報酬型の給与体系につきましては、ハイバリューグループに導入しています。
- 次にエリア限定制度、ある程度エリア限定して派遣業務に従事したいという従業員様からの非常に強いご要望がございましたので、ワイドバリューグループとプロダクトバリューグループにつきましては、エリア限定制度を編成しております。
- 次に、入社後、それぞれのグループ間を移動できる制度としまして、社内公募制度。
- またアルトナーに就職したのち、主に当社の取引先企業へ転職したいというご希望の方をフォローしていく転職支援制度も、特徴的な制度として展開させていただいております。

エンジニアのキャリアパス



- 「ハイレベルな環境でスキルを磨き高報酬を得たい」「地域を限定して働きたい」「地元へUターンしたい」「メーカーに転職したい」等のキャリアパスを用意。



<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

18

- これらまとめてフローとしております。
- エンジニアのキャリアパスです。
- 入社から配属。
- そして60歳の定年。
- 60歳以降の継続雇用制度。
- 途中では転職支援制度を活用し、主に顧客企業に転職をして、当社を退職するという制度もございます。

1	会社概要	P3
2	第59期（'21年1月期）決算概要	P19
3	中期経営計画（'21年1月期～'23年1月期）	P32
4	第60期（'22年1月期）業績予想、配当予想	P39
5	参考資料	P43

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

19

- 以上までが、簡単でございますけれども、当社の会社概要でございます。
- 引き続きまして第59期（'21年1月期）の決算概要に進めさせていただきます。

市場環境

- 新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況。
 - 先行開発のニーズはあるものの、投資予算の規模は不透明。
- （自動車業界）CASE、政府の「脱炭素」方針に対応するための「脱ガソリン車」（電気自動車、燃料電池自動車等）
- （半導体業界）自動車の電動化、IoT、テレワーク等で使用する電子機器等に必要な半導体（製造装置含む）

技術者派遣事業の状況

- 技術者単価が前期と同水準で推移。
- 稼働人員が前期を上回る。（6月末、9月末、12月末にて、契約期間満了が発生し、稼働率が前期を下回るが、技術者数が増加）
- 労働工数が前期を下回る。

利益の状況

- 営業利益率が前期と同水準。
- （費用増）2020年入社の新卒・キャリア技術者の配属が例年より遅れ、進捗実績50%程度。未配属者の労務費を販管費で計上。
- （費用減）全社スタッフのテレワークを推進し、旅費交通費、会議費等を削減。求人費・広告費等も削減。

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

20

- 第59期 決算概要の総括としまして、この期の市場環境につきましては、まず、新型コロナウイルスの感染症の影響により依然として厳しい状況が継続しております。
- 次に先行開発のニーズはあるものの、投資予算の規模は引き続き不透明な状況です。
- 代表的な業種としまして、まず自動車業界につきましては、CASEや政府の「脱炭素」方針に対応するための「脱ガソリン車」、つまりは、電気自動車、燃料電池自動車等の開発が非常に活発です。
- 次に半導体業界につきましては、自動車の電動化、IoT、テレワーク等の推進で、半導体の使用率が高まっております。
- 電子機器等に必要な半導体が、製造装置も含めて、非常に活況でございます。
- 技術者派遣事業の状況につきましては、大きく3点です。
- まず、技術者単価が前期と同水準で推移いたしました。
- 稼働人員が前年を上回りました。
- 特に6月末、9月末、12月末にて、契約期間の満了者が一部発生しました。
- 稼働率が前年同期を下回りましたが、全体的な技術者数が増加しております。
- 労働工数につきましては、在宅勤務が非常に推進されたので、そのような影響もあり、労働工数は前期を下回りました。
- 最後に利益の状況につきましては、営業利益率が前期と同水準で推移いたしました。
- まず、費用増につきましては、2020年入社の新卒・キャリア技術者の配属が例年より遅れ、進捗実績は50%程度の配属で完了しております。
- 未配属者の労務費を、当社の場合は、販売管理費で計上させていただいております。
- 次に、費用減につきましては、全社スタッフのテレワークを推進したことにより、旅費交通費、会議費等を大きく削減することができました。
- 併せまして、求人費・広告費等もコントロールし、削減させていただきました。

第59期（'21年1月期）業績ハイライト



■ 売上高2.5%増、営業利益0.1%増、
経常利益1.9%増、当期純利益2.5%増。営業利益率12.4%

	'20年1月期		'21年1月期		前 年 増減値 (百万円)	前 年 増減率 (%)
	実 績 (百万円)	百分比 (%)	実 績 (百万円)	百分比 (%)		
売上高	7,002	100.0	7,174	100.0	172	2.5
売上原価	4,461	63.7	4,442	61.9	▲ 19	▲ 0.4
売上総利益	2,540	36.3	2,731	38.1	191	7.5
販管費	1,654	23.6	1,844	25.7	190	11.5
営業利益	886	12.7	887	12.4	1	0.1
経常利益	893	12.8	910	12.7	17	1.9
当期純利益	613	8.8	628	8.8	15	2.5

稼働人員の増加
技術者単価が
前期と同水準

業績鈍化に連動した
技術者の賃与額減少

未配属の2020年入社
の新卒・キャリア
技術者の労務費計上

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

21

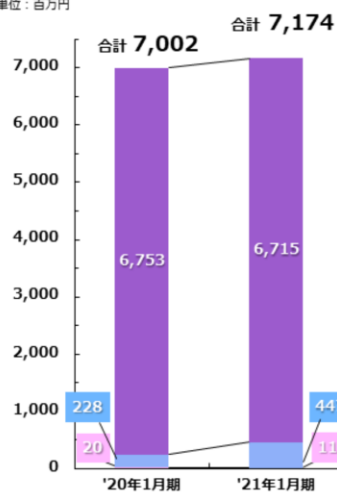
- これらの結果を受けまして、第59期の業績ハイライトです。
- まず、売上高は2.5%増収。
- 営業利益は0.1%増益。
- 経常利益は1.9%増益。
- 当期純利益は2.5%増益。
- 営業利益率は12.4%で着地しております。

第59期（'21年1月期）事業別 売上高



■ 技術者派遣0.6%減、 ■ 請負・受託96.1%増

単位：百万円



	'20年1月期		'21年1月期		前年 増減率 (%)	構成比 差異 (pt)
	実 結 (百万円)	構成比 (%)	実 結 (百万円)	構成比 (%)		
技術者派遣	6,753	96.5	6,715	93.6	▲ 0.6	▲ 2.9
請負・受託	228	3.3	447	6.2	96.1	3.0
小 計	6,981	99.7	7,162	99.8	2.6	0.1
を の 他	20	0.3	11	0.2	▲ 41.0	▲ 0.1
合 計	7,002	100.0	7,174	100.0	2.5	—

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

22

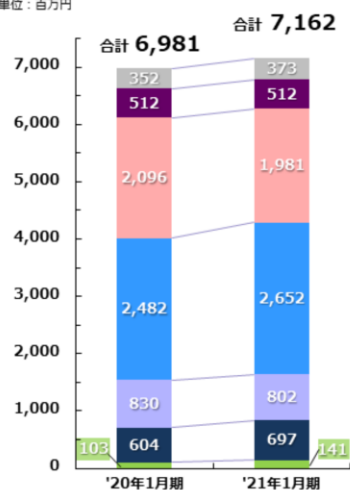
- 次に事業別の売上高です。
- 技術者派遣事業は0.6%減収。
- 請負・受託事業は96.1%増収です。
- 請負・受託事業の比率は、3.3%から6.2%に増加しております。

第59期（'21年1月期）業種別 売上高



■ 電気機器5.5%減、■ 輸送用機器6.8%増、■ 情報・通信15.5%増

単位：百万円



	'20年1月期		'21年1月期		前年増減率 (%)	構成比 差異 (pt)
	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)		
鉄鋼・非鉄・金属	352	5.0	373	5.2	6.1	0.2
機 械	512	7.3	512	7.2	0.1	▲ 0.2
電 気 機 器	2,096	30.0	1,981	27.7	▲ 5.5	▲ 2.4
輸 送 用 機 器	2,482	35.6	2,652	37.0	6.8	1.5
精 密 機 器	830	11.9	802	11.2	▲ 3.3	▲ 0.7
情 報 ・ 通 信	604	8.7	697	9.7	15.5	1.1
諸 業 種	103	1.5	141	2.0	36.9	0.5
合 計	6,981	100.0	7,162	100.0	2.6	—

※「その他」売上除く

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

23

- 次に業種別の売上高です。
- 大きく伸ばしたのは、輸送用機器で6.8%増収。
- 情報通信分野で15.5%増収です。

第59期（'21年1月期）顧客企業 売上高上位10社



■ 売上高 上位10社（敬称略）

	'20年1月期		'21年1月期	
	顧客企業	業 種	顧客企業	業 種
1	本田技術研究所	輸送用機器	本田技術研究所	輸送用機器
2	ニコン	精密機器	本田技研工業	輸送用機器
3	住友電気工業	鉄鋼・非鉄・金属	ニコン	精密機器
4	テルモ	精密機器	住友電気工業	鉄鋼・非鉄・金属
5	パナソニック	電気機器	テルモ	精密機器
6	東京エレクトロン テクノロジーソリューションズ	電気機器	デンソーテン	電気機器
7	デンソーテン	電気機器	パナソニック	電気機器
8	ジェイテクト	機械	東京エレクトロン テクノロジーソリューションズ	電気機器
9	ダイキンレクザムエレクトロニクス	電気機器	ジェイテクト	機械
10	ケーヒン(現・日立Astemo)	輸送用機器	ダイキンレクザムエレクトロニクス	電気機器

■ 10社ごとの売上高

	'20年1月期		'21年1月期		前 年 増減率 (%)	構成比 差異 (pt)
	実 績 (百万円)	構成比 (%)	実 績 (百万円)	構成比 (%)		
上位10社 計	3,332	47.7	3,394	47.4	1.9	▲ 0.3
上位11社~20社 計	890	12.8	977	13.6	9.7	0.9
上位21社~30社 計	583	8.4	655	9.2	12.4	0.8
上記以外 計	2,175	31.2	2,134	29.8	▲ 1.9	▲ 1.4
合計	6,981	100.0	7,162	100.0	2.6	—

※「その他」売上除く

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

24

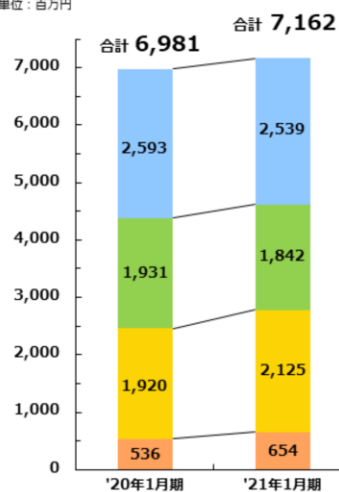
- 顧客企業売上高上位10社でございます。
- 赤で囲んでおりますが、第59期につきましても自動車関連企業との取引のウェイトが高くなっているという結果でございます。

第59期（'21年1月期）分野別 売上高



■ 機械2.1%減、 ■ 制御ソフト10.7%増、 ■ 情報処理22.1%増

単位：百万円



	'20年1月期		'21年1月期		前年増減率 (%)	構成比 差異 (pt)
	実 績 (百万円)	構成比 (%)	実 績 (百万円)	構成比 (%)		
機 械	2,593	37.2	2,539	35.5	▲ 2.1	▲ 1.7
電 気 ・ 電 子	1,931	27.7	1,842	25.7	▲ 4.6	▲ 1.9
制 御 ソ フ ト	1,920	27.5	2,125	29.7	10.7	2.2
情 報 処 理	536	7.7	654	9.1	22.1	1.5
合 計	6,981	100.0	7,162	100.0	2.6	—

※「その他」売上除く

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

25

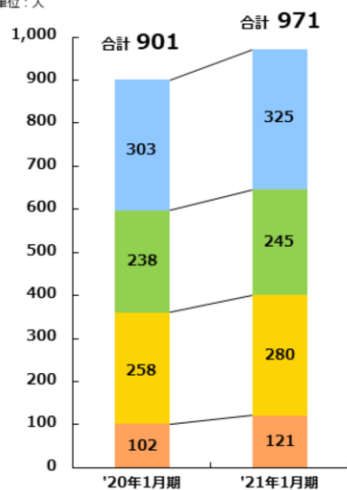
- 次に分野別の売上高です。
- 大きく伸ばしたのは、制御ソフトで10.7%増収。
- 情報処理で22.1%増収です。

第59期（'21年1月期）分野別 期末技術者数



■ 機械7.3%増、 ■ 制御ソフト8.5%増、 ■ 情報処理18.6%増

単位：人



	'20年1月期		'21年1月期		前年増減率 (%)	構成比 差異 (pt)
	実績 (人)	構成比 (%)	実績 (人)	構成比 (%)		
機 械	303	33.6	325	33.5	7.3	▲ 0.2
電 気 ・ 電 子	238	26.4	245	25.2	2.9	▲ 1.2
制 御 ソ フ ト	258	28.6	280	28.8	8.5	0.2
情 報 処 理	102	11.3	121	12.5	18.6	1.1
合 計	901	100.0	971	100.0	7.8	—

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

26

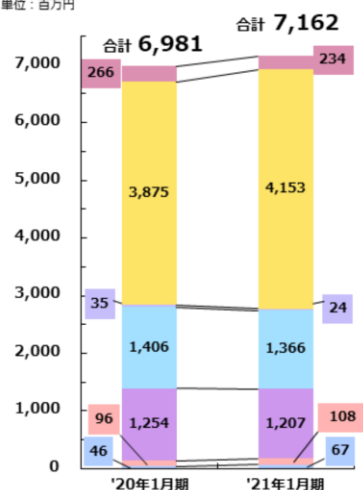
- 次に分野別の期末技術者数です。
- 機械は7.3%増員。
- 制御ソフトは8.5%増員。
- 情報処理は18.6%増員です。
- 第59期 着地技術者数は971名で70名増員です。

第59期（'21年1月期）地域別 売上高



■ 関東7.2%増、 ■ 東海2.8%減、 ■ 近畿3.7%減

単位：百万円



	'20年1月期		'21年1月期		前年 増減率 (%)	構成比 差異 (pt)
	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)		
東北	266	3.8	234	3.3	▲ 12.0	▲ 0.5
関東	3,875	55.5	4,153	58.0	7.2	2.5
北陸	35	0.5	24	0.3	▲ 32.3	▲ 0.2
東海	1,406	20.1	1,366	19.1	▲ 2.8	▲ 1.1
近畿	1,254	18.0	1,207	16.9	▲ 3.7	▲ 1.1
中国	96	1.4	108	1.5	12.8	0.1
九州	46	0.7	67	0.9	45.7	0.3
合計	6,981	100.0	7,162	100.0	2.6	—

※「その他」売上除く

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

27

- 次に地域別の売上高です。
- 関東は7.2%増収。
- 東海は2.8%減収。
- 近畿は3.7%減収でございました。

■ 売上高



■ 売上原価 顧客企業に配属中の技術者の労務費等

■ 販売管理費 社内にて教育研修（待機）中の技術者の労務費、スタッフ職の労務費、求人広告費等

利益率向上の2つのポイント

【売上総利益率の向上】

1人当たりの技術者単価の上昇が必要。

【営業利益率の向上】

技術者の増員に伴う間接部門の増員を管理効率の向上により抑え、販管費率の上昇を抑える。

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

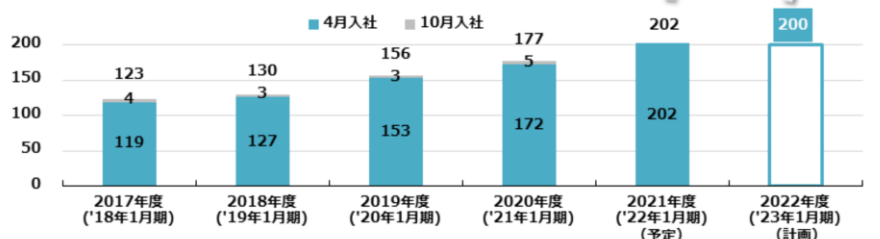
28

- こちらご紹介しておりますのは、技術者派遣事業の売上高、費用、利益率向上の考え方です。
- まず売上高につきましては、技術者数×稼働率が稼働人員です。
- それに技術者の1時間当たりの単価×働いた時間数。これが売上高計上の内容です。
- 次に売上原価につきましては、働いた技術者の労務費等がメインです。
- その他、販売管理費につきましては、スタッフの労務費、活動経費、あるいは研修期間・待機期間中の技術者の労務費を販売管理費で計上しております。
- 従いまして利益率向上のポイントは2つです。
- まず、売上総利益率の向上のポイントは、1人当たりの技術者単価の上昇が必要です。
- 次に営業利益率の向上のポイントは、技術者の増員に伴う間接部門の増員を管理効率の向上により抑え、販管費率の上昇を抑えるというところがポイントになってまいります。

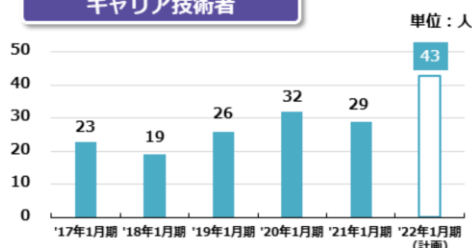
第59期（'21年1月期）技術者の採用人数／離職率



新卒技術者



キャリア技術者



離職率



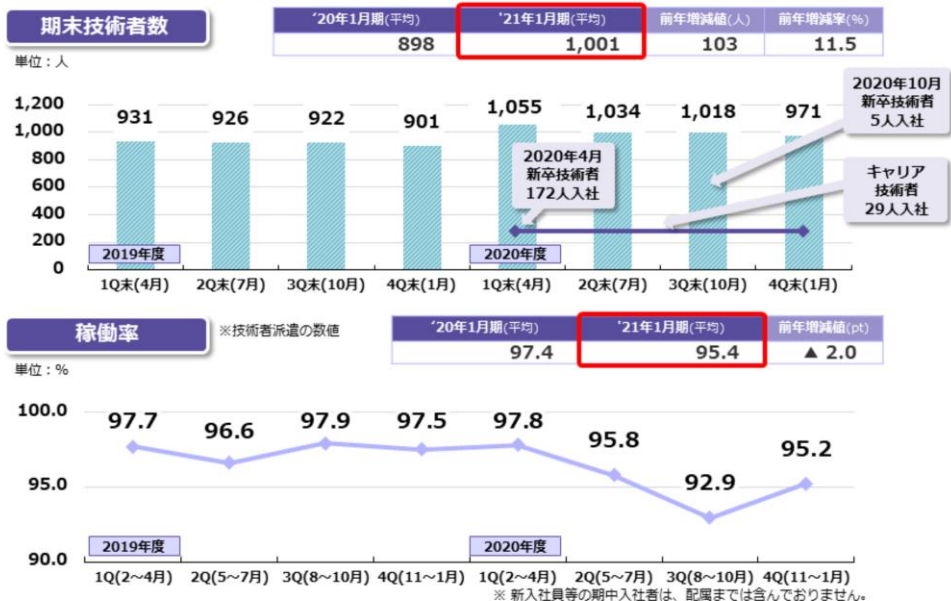
<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

29

- 次に技術者の採用人数並びに離職率です。
- 2020年度 第59期につきましては、新卒で合計177名。
- 2021年4月入社予定者が新卒技術者で202名。
- 来年度 2022年4月入社予定者が200名で現在採用活動を展開しております。
- キャリア採用技術者につきましては、2021年1月期が29名。
- 2022年1月期を43名の計画で予算組みしております。
- 最後に離職率につきましては、昨年7.3ポイントから、11.7ポイント。
- 約4.4ポイント程度、離職率が悪化しております。
- 主たる要因につきましては、まず本年度は通常期に比べますと、3月末、6月末、9月末、12月末の復帰者が一部増加したことが影響しています。
- その復帰のタイミングで、地方出身の方は、地元へUターン、あるいはIターンを希望され、退職された方々が例年に比べると増加いたしました。
- また、離職率につきましては現在、有事ということで、2022年1月期、2023年1月期の離職率の推移を注視しながら、今後の対策も含めて検討していきたいと考えております。

第59期（'21年1月期）期末技術者数／稼働率



<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

30

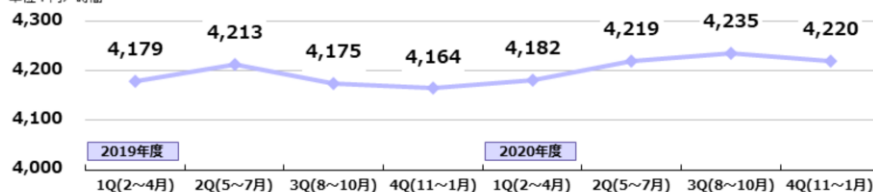
- 次に、期末技術者数と稼働率です。
- 特に稼働率につきましては、前年97.4%に対して、本年は、95.4%。
- 2.0%悪化で着地です。
- 要因としましては、復帰人員が例年に比べて増加したこと。
- また、復帰後の再配属に、時間を要したことが主たる要因でございます。

第59期（'21年1月期）技術者単価／労働工数



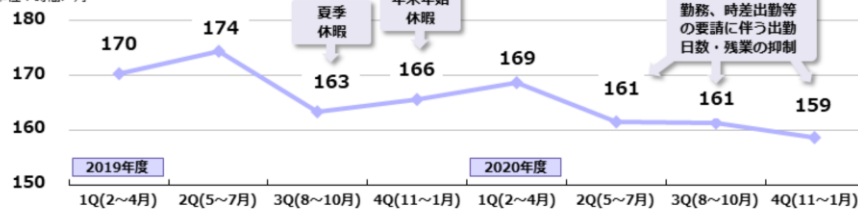
技術者単価

※技術者派遣の数値 ※1人当たり
単位：円／時間



労働工数

※技術者派遣の数値 ※1人当たり
単位：時間／月



<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

31

- 次は技術者単価です。
- 4,183円に対して、4,213円。30円程度技術者単価が増加しています。
- 労働工数は前年168時間に対して、本年は163時間。
- 主に在宅勤務、シフト勤務の影響により、時間外工数が大きく減少したことが要因でございます。

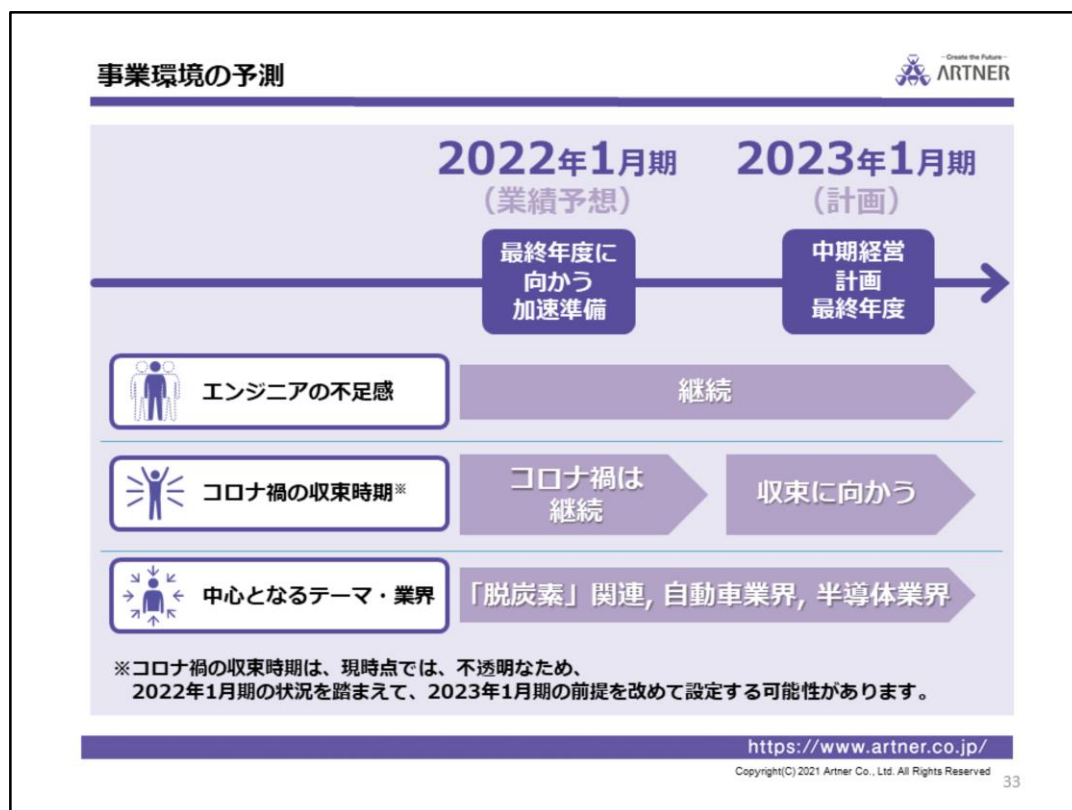
1	会社概要	P3
2	第59期（'21年1月期）決算概要	P19
3	中期経営計画（'21年1月期～'23年1月期）	P32
4	第60期（'22年1月期）業績予想、配当予想	P39
5	参考資料	P43

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

32

- 第59期の決算概要に続きまして、中期経営計画のご紹介をさせていただきます。



- まず、この中計の事業環境の予測としましては、2022年1月期につきましては、最終年度であります2023年1月期に向かうための、加速準備期間と位置付けております。
- 2023年1月期に向けて、徐々にコロナも収束に向かうだろうという予測で、様々な計画の前提を置かせていただいております。
- まず1つ目、エンジニアの不足感につきましては、この2カ年継続するだろう。
- 次に、コロナ禍の収束時期につきましては2022年1月期から、2023年1月期に徐々に収束に向かう。
- 中心となるテーマ・業界としましては、やはり、「脱炭素」関連、自動車業界、半導体業界の研究開発が引き続き旺盛であろうと予測しております。

基本方針

『 持続的成長および次世代成長のための基盤を構築する 』
『 Make Value ! For the Next 2020-2022 』

基本施策

1 セグメント戦略の推進

- ・ セグメント別戦略の構築（採用-教育-配属-制度）
- ・ セグメント別マーケットへの対応の確立
- ・ 新たな専門技術領域の開拓・模索

2 多種多様な人材活用の推進

- ・ シニア・女性・外国人労働者（留学生）の人材活用
- ・ 協力会社の活用・組織化（請負・受託体制の確立）

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

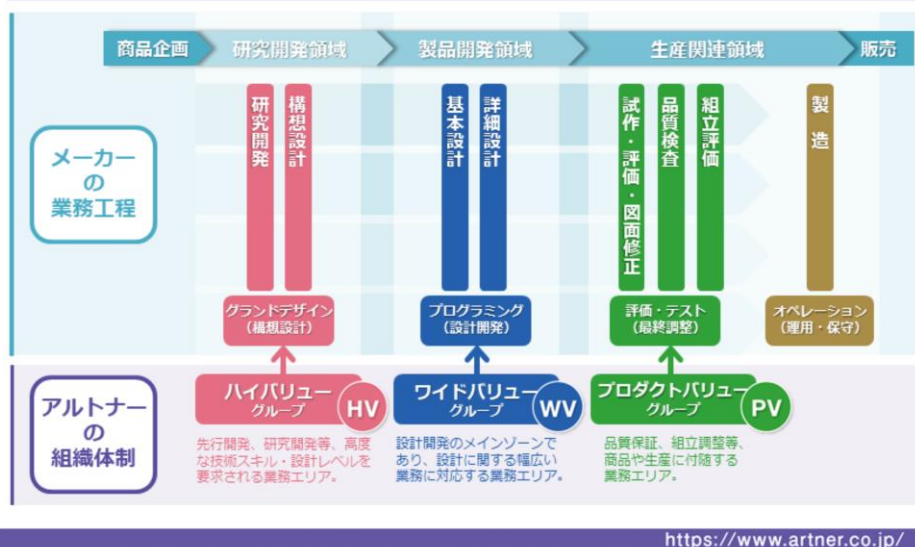
34

- 今中期経営計画の基本方針、並びに基本施策です。
- 基本施策の1つ目はセグメント戦略の推進、2つ目に多種多様な人材活用の推進。請負・受託体制の確立・強化です。

セグメント別マーケットへの対応



■ 顧客企業のニーズ、モノづくりの工程での多様化する業務領域に対応するため、3つにセグメント化した戦略を推進し、精度の高いマッチングを実現。



35

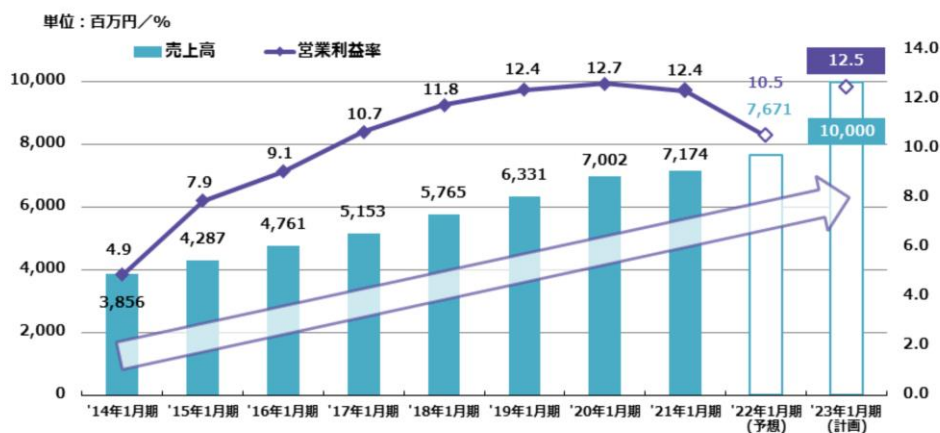
- まず施策の1つ目、セグメント別マーケットへの対応ということで、会社概要でもご紹介させていただきましたが、ハイバリュー、ワイドバリュー、プロダクトバリューの各グループのセグメントを、それぞれマーケットのニーズに合わせて、採用・教育、顧客開拓を含めて益々精査していきたい、制度を高めていきたいという狙いでございます。

経営数値目標〈2023年1月期（最終年度）業績目標〉



売上高 **100 億円**

営業利益率 **12.5 %**



コロナ禍の収束時期は、現時点では、不透明なため、2022年1月期の状況を踏まえて、2023年1月期の前提を改めて設定する可能性があります。今後、修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

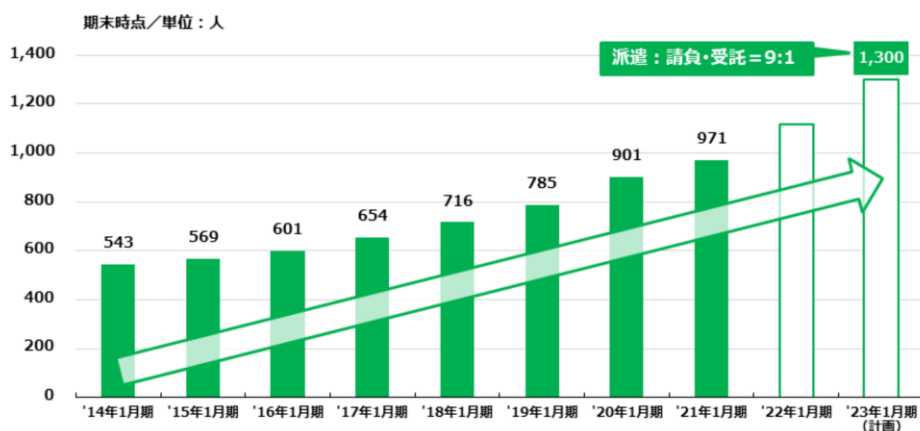
36

- 次に中計の数値目標です。
- 売上高を100億円。
- 営業利益率を12.5%に設定してます。

経営数値目標〈2023年1月期（最終年度）重要指標〉



技術者数 1,300人



<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

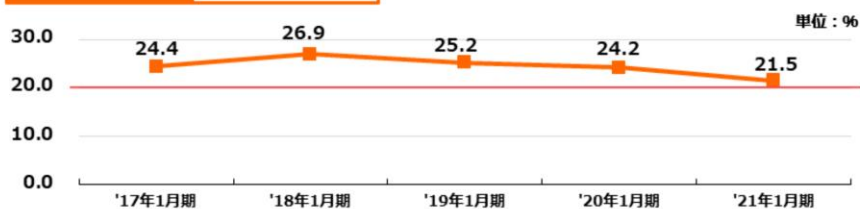
37

- 技術者数の着地人員を1,300名体制の確立。
- 併せまして、派遣、請負の事業費率を9：1。
- 人員比率も9：1で計画を立てています。

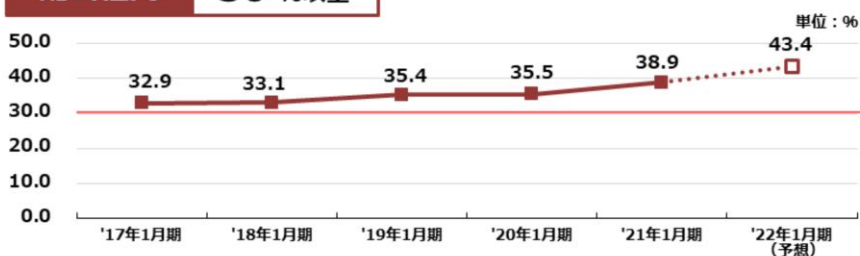
経営数値目標〈2023年1月期（最終年度）重要指標〉



ROE 20 %以上



配当性向 30 %以上



<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

38

- ROEで20%以上。
- 配当性向を30%以上と、計画設定をさせていただいております。

1	会社概要	P3
2	第59期（'21年1月期）決算概要	P19
3	中期経営計画（'21年1月期～'23年1月期）	P32
4	第60期（'22年1月期）業績予想、配当予想	P39
5	参考資料	P43

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

39

- 次に、第60期（'22年1月期）の業績予想並びに配当予想です。

第60期（'22年1月期）業績予想／前提条件



■ 年間を通じて、コロナ禍の状況が継続する想定

【業績予想】

	'21年1月期		'22年1月期		前 年 増減値 (百万円)	前 年 増減率 (%)
	実 績 (百万円)	百分比 (%)	業績予想 (百万円)	百分比 (%)		
売上高	7,174	100.0	7,671	100.0	497	6.9
営業利益	887	12.4	809	10.5	▲ 78	▲ 8.8
経常利益	910	12.7	812	10.6	▲ 98	▲ 10.7
当期純利益	628	8.8	563	7.3	▲ 65	▲ 10.3

【前提条件】

新卒入社者(4月,10月)(人)	177	202	25	14.1
キャリア入社者(人)	29	43	14	48.3
離職率(%)	11.7	'20年1月期の水準		
稼働率(%)	95.4	前期と同水準		
技術者単価(円)	4,213	微増		
労働工数(h)	163	前期と同水準		

【配属完了時期の見込み】

未配属の2020年入社の新卒・キャリア技術者	上期
2021年4月入社の新卒技術者	第4四半期

上記の前提は、今後、コロナ禍の収束時期がどうなるのか、顧客企業からの技術者要請がどうなるかによって大きく変わります。

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

40

- 第60期につきましては、本年、年間を通じて、コロナがまだまだ継続するということを前提に、様々な主要予算を組ませていただいております。
- それらの結果、売上高は前年対比6.9%の増収計画。
- 営業利益は8.8%の減益計画。
- 経常利益は10.7%の減益計画。
- 当期純利益は10.3%の減益計画でございます。
- それらの構成要素の前提条件でございます。
- 新卒の入社者を202名。
- キャリア入社者を43名。
- 稼働率も前期と同水準の95.4%程度を前提としています。
- 技術者単価につきましては、前年対比で微増の計画を立てています。
- 労働工数につきましても、前年163時間と同水準の労働工数の前提を置かせていただいております。
- 最後に2020年度の新卒入社者、並びにキャリア技術者が約50%程度未配属で年を越しています。
- まず、前年度の未配属者につきましては、2月から7月、上期終了時点で、概ね配属完了の予算前提を組ませていただいております。
- 次に2021年4月入社の新卒技術者につきましては、11、12、1月の第4四半期の配属計画で予算を組ませていただいております。

第59期（'21年1月期）・第60期（'22年1月期）1株当たり配当金

- '21年1月期…期末**11.50円**。中間**11.50円**と合わせて、計**23.00円**。
- '22年1月期…年間配当金**23.00円**(中間**11.50円**、期末**11.50円**)を予定。

	年間配当金 (円)			配当 利回り (%)	配当 性向 (%)	純資産 配当率 (DOE) (%)
	中間	期末	計			
'20年1月期	10.00	10.50	20.50	2.26	35.5	8.6
'21年1月期	11.50	11.50	23.00	2.85	38.9	8.4
'22年1月期(予想)	11.50	11.50	23.00	2.61	43.4	

※配当利回り(%) = 1株当たり個別配当金(合計) ÷ 株価(期首/終値) × 100

'20年1月期 期首(2019年2月1日)終値 **906 円**

'21年1月期 期首(2020年2月3日)終値 **807 円**

'22年1月期 期首(2021年2月1日)終値 **881 円**

<https://www.artner.co.jp/>

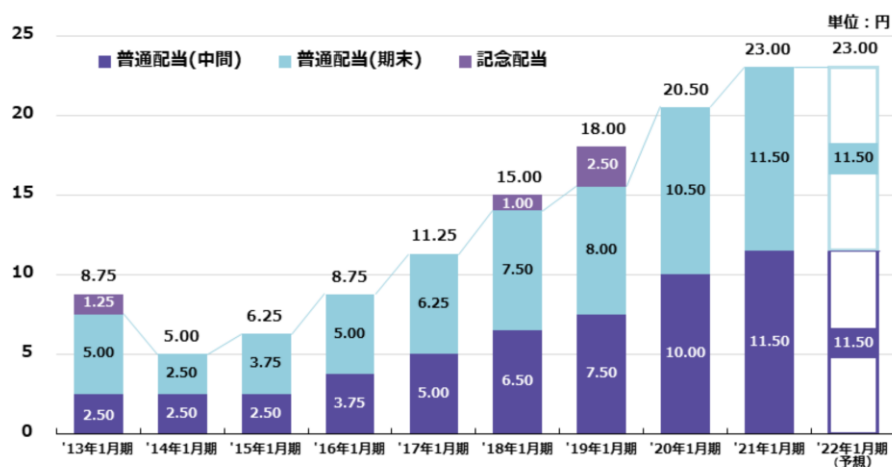
Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved 41

- 次に配当予想です。
- 前年11.5円、11.5円、年間23円の配当実績に対して、'22年1月期の配当予想は同額の間中間11.5円、期末11.5円、年間23円の配当予想でございます。

1株当たり年間配当金 推移



■ 株主・投資家の皆様に安定的な配当を実施することを経営の最重要課題と位置づけ。



1株当たり配当金は次の通り実施した株式分割に伴う影響を加味して遡及修正をしております。
2017年2月1日(1株を2株に分割)／2018年4月1日(1株を2株に分割)

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

42

- 年間配当金の推移です。

1	会社概要	P3
2	第59期（'21年1月期）決算概要	P19
3	中期経営計画（'21年1月期～'23年1月期）	P32
4	第60期（'22年1月期）業績予想、配当予想	P39
5	参考資料	P43

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

43

新型コロナウイルス感染症に対する当社の取り組み



基本方針

お客様、従業員、その家族、お取引先及びその他関係者の皆様の安全確保。
新型コロナウイルスの感染拡大防止並びに事業継続。

採用部門



採用目標数値の達成のため、Web会社説明会、Web面接等を実施。

営業部門



既存技術者の契約更新、新卒技術者の配属のため、Web会議ツールにてお客様と交渉。
在宅勤務の技術者フォローを実施。

教育部門



新卒技術者の出社をシフト制として、在宅研修時に知識を向上させ、それを基に出社時に実習課題を行う。自主性を重んじた基礎・応用研修を実施。

管理部門



テレワーク(在宅勤務)、シフト勤務、時差出勤等の対応を実施。業務効率化の推進。

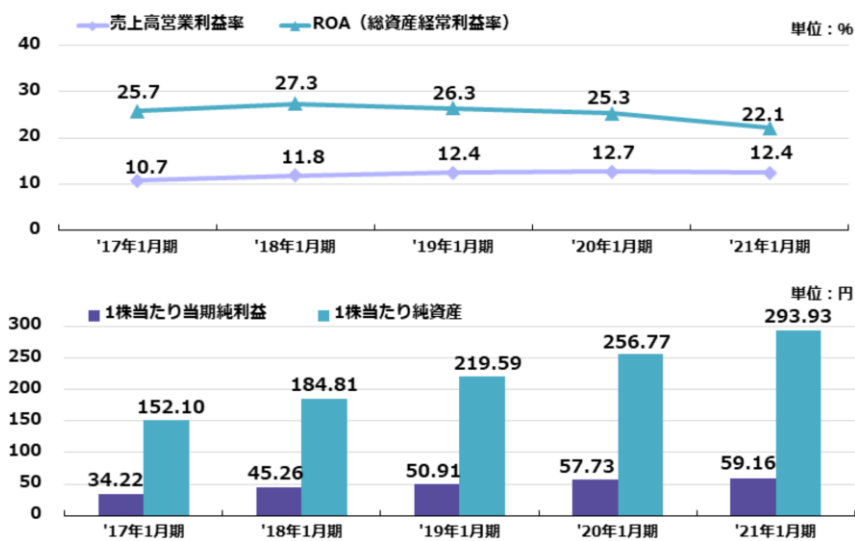
<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

44

- 最後に参考資料といたしまして、新型コロナウイルス感染症に対する当社の取り組み。

売上高営業利益率/ROA/1株当たり当期純利益・純資産 推移



※1株当たり当期純利益、純資産は次の通り実施した株式分割に伴う影響を加味して選及修正をしております。
2017年2月1日(1株を2株に分割)/2018年4月1日(1株を2株に分割)

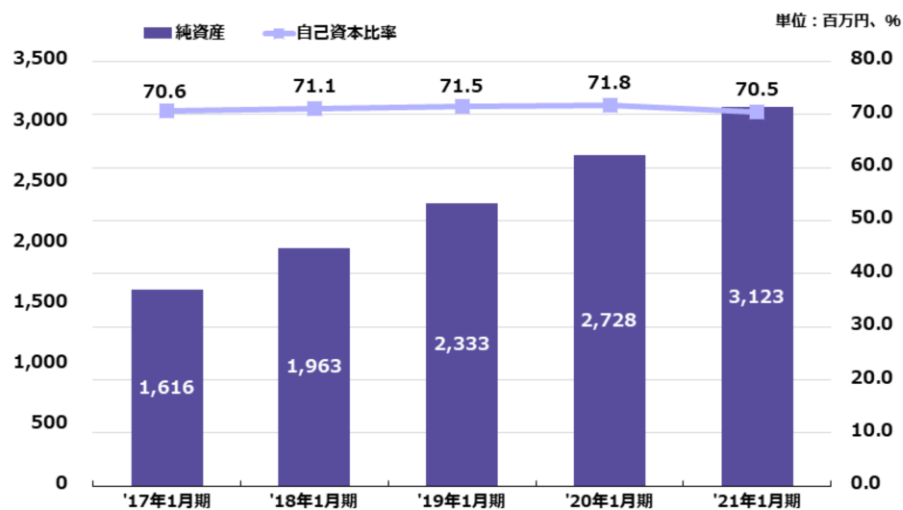
<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

45

- 並びに経営指標の推移。

純資産／自己資本比率 推移



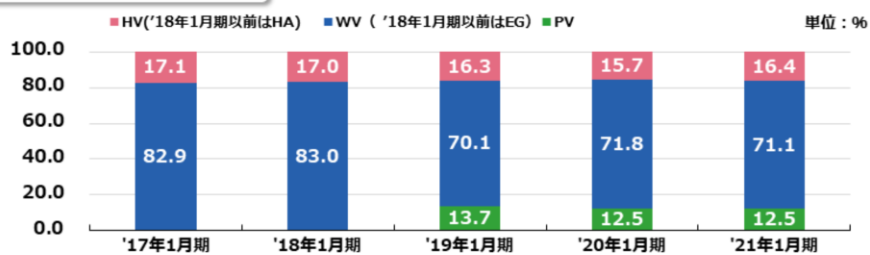
<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

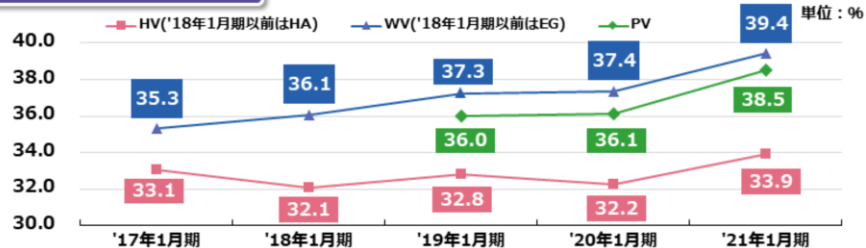
HV(旧HA),WV(旧EG),PV別 技術者の構成比/売上総利益率



技術者の構成比



売上総利益率(技術者派遣)



<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

四半期（会計期間）業績推移



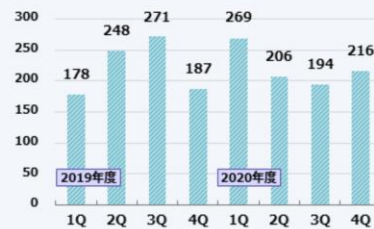
売上高

単位：百万円



営業利益

単位：百万円



経常利益

単位：百万円



四半期純利益

単位：百万円



<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

48

- 四半期の業績推移。

四半期（会計期間）業績推移 数値



2021年1月期

	第1四半期				第2四半期				第3四半期				第4四半期			
	実績 (百万円)	百分比 (%)	前年比 (%)	※① (%)	実績 (百万円)	百分比 (%)	前年比 (%)	※① (%)	実績 (百万円)	百分比 (%)	前年比 (%)	※① (%)	実績 (百万円)	百分比 (%)	前年比 (%)	※① (%)
売上高	1,874	100.0	15.8	26.1	1,779	100.0	0.9	24.8	1,740	100.0	▲2.8	24.3	1,779	100.0	▲2.7	24.8
売上原価	1,147	61.2	14.1	25.8	1,099	61.8	1.9	24.7	1,060	60.9	▲7.7	23.9	1,136	63.8	▲7.6	25.6
売上総利益	727	38.8	18.7	26.6	680	38.2	▲0.7	24.9	680	39.1	5.9	24.9	643	36.2	7.3	23.6
販管費	458	24.5	5.6	24.9	474	26.6	8.6	25.7	485	27.9	30.9	26.3	426	24.0	3.4	23.1
営業利益	269	14.4	50.5	30.4	206	11.6	▲17.0	23.3	194	11.2	▲28.3	21.9	216	12.2	15.8	24.4
経常利益	270	14.4	49.9	29.7	209	11.8	▲16.7	23.1	209	12.0	▲23.4	23.0	220	12.4	17.4	24.2
四半期純利益	187	10.0	50.3	29.8	145	8.2	▲16.5	23.1	145	8.3	▲23.3	23.1	150	8.5	20.2	24.0

※① 通期業績における四半期ごとの構成比

2020年1月期

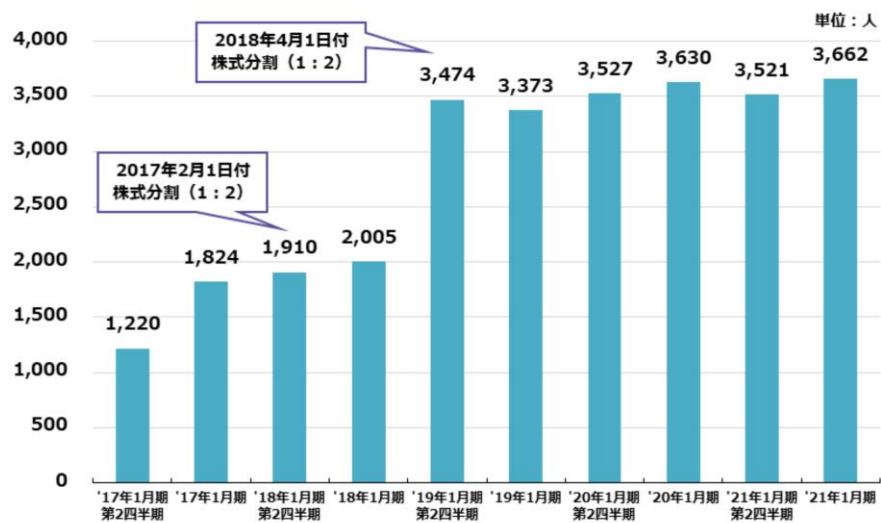
	第1四半期				第2四半期				第3四半期				第4四半期			
	実績 (百万円)	百分比 (%)	前年比 (%)	※② (%)	実績 (百万円)	百分比 (%)	前年比 (%)	※② (%)	実績 (百万円)	百分比 (%)	前年比 (%)	※② (%)	実績 (百万円)	百分比 (%)	前年比 (%)	※② (%)
売上高	1,618	100.0	7.9	23.1	1,764	100.0	11.3	25.2	1,790	100.0	9.3	25.6	1,828	100.0	13.7	26.1
売上原価	1,005	62.1	8.8	22.5	1,078	61.2	9.8	24.2	1,148	64.1	6.6	25.7	1,229	67.2	17.1	27.5
売上総利益	613	37.9	6.6	24.1	685	38.8	13.7	27.0	642	35.9	14.3	25.3	599	32.8	7.3	23.6
販管費	434	26.8	17.4	26.2	436	24.7	5.6	26.4	371	20.7	5.5	22.4	412	22.6	9.1	24.9
営業利益	178	11.1	▲12.9	20.2	248	14.1	31.4	28.1	271	15.1	29.0	30.6	187	10.2	3.7	21.1
経常利益	180	11.2	▲12.8	20.2	251	14.3	29.6	28.2	273	15.3	29.2	30.6	187	10.3	3.7	21.0
四半期純利益	124	7.7	▲12.5	20.3	173	9.9	30.4	28.3	189	10.6	30.3	30.9	125	6.9	4.8	20.5

※② 通期業績における四半期ごとの構成比

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

期末株主数 推移



<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

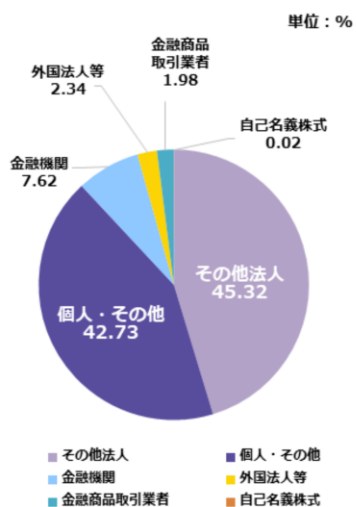
50

- 期末株主数の推移。

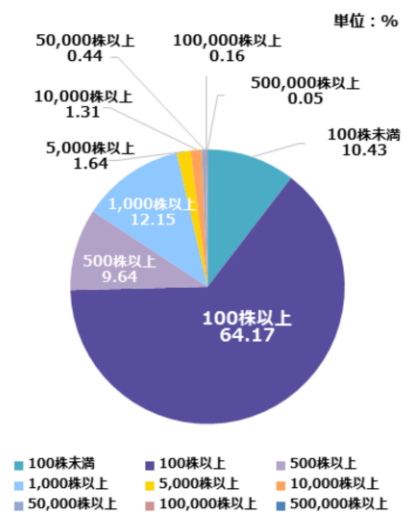
株主構成 (2021年1月31日現在)



所有者別の株式分布



所有株式数別の株主分布



<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

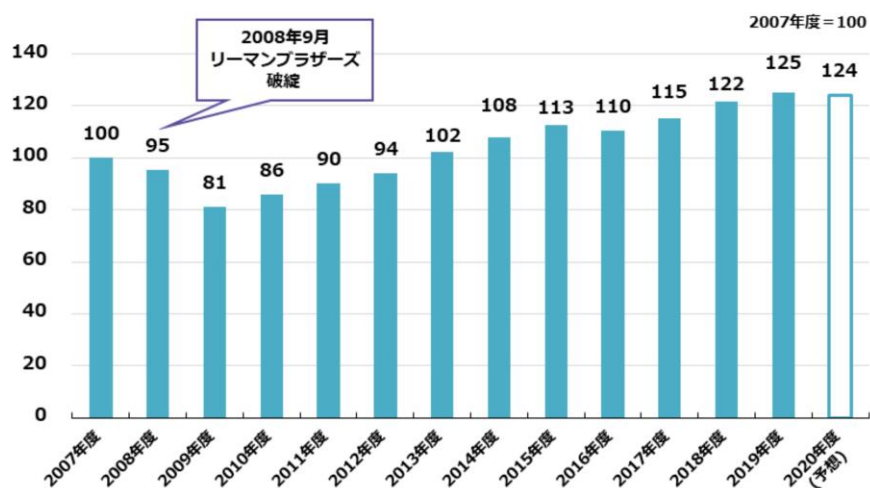
51

● 株主構成

顧客企業の研究開発費 推移



■ 顧客企業のメーカーの研究開発費は堅調に推移



※2007年度の指数値を100として算出。
※3月決算の上場している顧客企業の開示資料より集計。

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

52

- 当社の主たる顧客企業の研究開発費の推移データ。

会社情報



名 称	株式会社アルトナー (英訳名: ARTNER CO., LTD.)
設 立	1962年9月18日 (昭和37年9月18日)
代 表 者	代表取締役社長 関口相三
株 式	東京証券取引所市場第一部 (証券コード: 2163)
株主総会	大阪にて開催
資 本 金	2億3,828万4,320円 (2021年1月31日現在)
本 社	東京/大阪
事業拠点	横浜/宇都宮/大阪/名古屋
研修拠点(LC)	東日本/西日本
事業内容	1) 機械 2) 電気・電子 3) ソフトウェア 左記分野の基礎研究、設計開発、及び開発技術等の周辺業務
社 員 数	1,079人 (2021年1月31日現在)
許可番号	労働者派遣事業 (派27-020513) 有料職業紹介事業 (27-ユ-020355)

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

53

- 最後にアルトナーの会社情報をまとめさせていただきました。

本資料のお取り扱い

本資料は、当社をご理解いただくための情報提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券への投資を勧誘する目的としたものではありません。

本資料は、正確性を期すために慎重に作成しておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の予測や情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

(将来見通し)

本資料に記載された意見や予測等の情報は、本資料作成時点の当社の判断によるものであり、潜在的リスクや不確実性が含まれております。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績及び記載されている将来見通しとは乖離が生じる事があります。

(数値の処理)

本文及び図表中の金額は、単位未満を切り捨てているため、内訳の計と合計が一致しない場合があります。また、構成比(%)は、小数点第二位で四捨五入しているため、内訳の比率の合計が100.0%にならない場合があります。

IRメール配信

Eメールアドレスをご登録いただいた方に「投資家情報」の最新情報を配信（無料）

【登録URL】 <https://www.artner.co.jp/ir/mail/>



お問合せ先

株式会社 アルトナー 経営戦略本部 IR・PRグループ
TEL : 0570-00-2163 / E-mail : ir@artner.co.jp

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2021 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

54

- 以上、簡単ではございますが、決算説明とさせていただきます。
- ご清聴ありがとうございました。